

登別中学校 学校便り

# 清く明るくおおらかに

令和5年9月22日（金）発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する  
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える  
体…命を大切にし 心身を鍛える

## 『津波避難訓練を終えて』

校長 毛利 憲二

9月9日(土)に登別市地域一斉防災(津波避難)訓練が行われ、本校は土曜授業と合わせ実施しました。東日本大震災から12年、そして胆振東部地震から5年が過ぎ、私たち北海道民も地震や津波に対する記憶が少しずつ薄れていく中で、もう一度あの時の教訓を生かし、自らの命を守る行動ができる生徒になってもらいたいという願いを含め、危機対応能力の育成を図る取組を行いました。

今回の津波避難訓練に向けた諸準備として、まずは大津波警報発令時におけるハザードマップ上の避難場所の確認(避難経路、所要時間、標高など)と逃げ遅れたときに本校に留まり3階への垂直避難した場合(学校の標高9m、3階の高さが約8mなので合計17m程の高さ)の安全性について確認しました。

さらに、国土地理院のサイト内の地図でより安全な場所を調べ、夏休み中に事前に職員で予行訓練を実施した上で、本校より最も近くて標高が高くそして、安全が確保できると思われる市営墓地近くの公園(徒歩11分、標高60m以上)を確認し、その場所を避難場所に指定し、今回の避難訓練を実施しました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、本番に備え、避難訓練を予定通り実施できたことが何よりの収穫となりました。また、避難訓練後に体育館にてDVDを基に津波の恐ろしさについて学ぶと共に避難所施設における中学生の役割についても有珠山噴火時の体験なども交え話をしました。

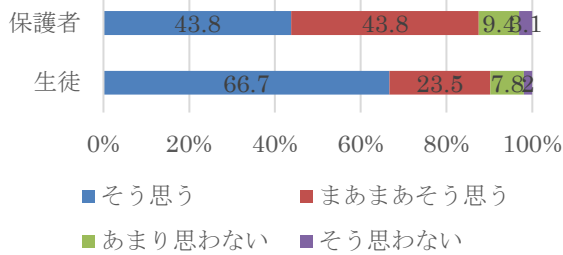
災害はいつ起こるかわかりません。可能な限りの想定をもとに、いざという時にその成果が活かされる訓練をこれからも実施していきたいと考えています。学校経営の基本方針である「子どもの命を守り、社会に出たときに活躍できる生徒」になってもらいたいという願いを含め、これからも教育活動を続けて参ります。

図

## 学校評価アンケート結果より

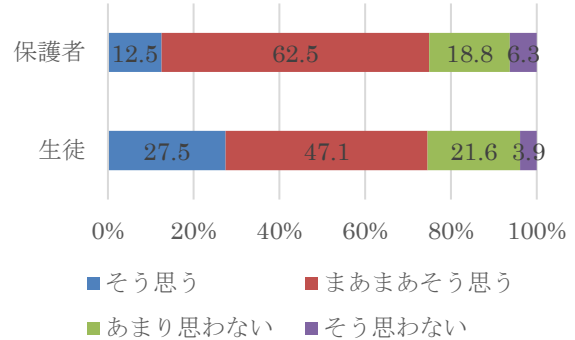
保護者：お子様は、楽しく学校生活を送ることができていましたか。

生徒：あなたは、楽しく学校生活を送ることができていますか。

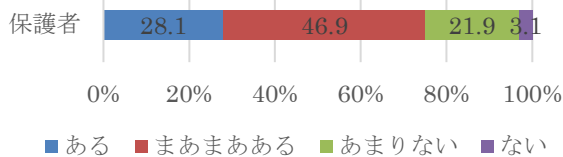


保護者：お子様は、規則正しい生活習慣ができていますか。

生徒：あなたは、規則正しい生活習慣ができていますか。



保護者：お子様とスマホやゲームをする時間について約束事がありますか。



生徒：あなたは平日一日当たり、スマホやゲームをする時間は何分くらいですか。

1年生	2年生	3年生	全体
131分	191分	185分	172分

1学期には、修学旅行や宿泊研修、見学旅行、体育大会と行事が多くあり、学校生活を楽しく感じられた様子がうかがえます。しかし、悩みや不安などで充実した学校生活を送ることができていない生徒がいることが気がかりです。日常的な教育相談の実施など、生徒の心に寄り添い、充実した学校生活を送れるように努めてまいります。また、多くのご家庭で、規則正しい生活習慣が身についている様子もうかがえます。今後もご家庭でのご指導のほど、よろしくお願いいたします。半面、どの学年もスマホやゲームに費やす時間が多いことが気がかりです。よりよい生活習慣の確立のためにも、引き続き家庭での時間の使い方についてご指導のほど、よろしくお願いいたします。

## 令和5年度学校祭を終えて

9月15日（金）、「挑戦 ～作品を共に作り上げる楽しさ～」のスローガンのもと、学校祭を開催しました。学級ごとに趣向を凝らし、「わくわくマーケット」の作品づくりや、「ステージパフォーマンス」の準備を進めてきました。また、全校での発表として、閉祭式での全校合唱にも取り組んできました。生徒会長の〇〇〇〇さんは、「みんなが笑顔になっているのを見て、やりきってよかったと思っています。」



と感想を述べていました。多くの保護者の方々に吹奏楽部や自由発表も含め、生徒の頑張りをご覧いただきました。ご来校いただき、ありがとうございました。

登別市内でもコロナウイルス感染症が流行しています。本校でも1年生が学年閉鎖となりました。これからも、気を緩めることなく感染症対策をしていきましょう。